

学校法人ISI学園 専門学校長野ビジネス外語カレッジ

2023年度 シラバス

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	人間心理学Ⅱ		（ NCR22R ）
講義名（コード）	人間心理学Ⅱ		（ NCR22RX ）
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	2学年
対象コース	英語キャリアコース	単位数	2
授業担当者	堀内 美穂	時間数	30
成績評価教員	堀内 美穂	講義期間	秋学期
実務者教員	いいえ	履修区分	選択
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

授業の目的 到達目標	社会的関係性の中で形成される自己意識をはじめ、態度、行動に関する諸現象を学ぶ
全体的内容と概要	心理学の基本的事項を、様々な社会的活動の中で考察する
授業時間外の学修	
履修上の注意事項等	

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画

回	到達目標	授業内容
1	ステレオタイプと偏見について理解する	カテゴリー化する際に生じるバイアスについて理解し、偏見や差別が生じる過程や正しい認知の仕方について学ぶ。
2	集団の中の自己について理解する	自己と他者の非対称性について学ぶ。環境が集団行動に及ぼす影響や自己の性格との関連を考える。
3	集団間葛藤と解消について理解する	集団間で生じる利害対立、内集団ひいき、その解消法や受容について学ぶ。
4	集団の斉一性、圧力、同調について理解する	同調圧力、同調行動、同調効果について理解し、そのメリット・デメリットや自己制御について考察する。
5	集団の中の問題解決・意思決定について理解する	グループのメンバー間での合意形成のための相互作用と、問題解決への取り組み方について学ぶ。
6	対人関係と態度変容について理解する	顧客心理の変化（態度変容）を活かした企業と顧客間のコミュニケーション施策を学ぶ。
7	社会的交換について理解する	様々な“報酬”の交換によって人間関係を形成・発展していく過程を学ぶ。
8	家族の関係性について理解する	現代家族特有の問題を家族単位で取り組むことで効果的にアプローチする方法を学ぶ。
9	気分・喜怒哀楽の意味を学ぶ	気分・感情の行動に対する影響や制御の方法について学ぶ。
10	自意識について理解する	自分という存在の定義と動機づけとの関連について学ぶ。
11	錯覚について理解する	対人認知における錯覚が生じるメカニズムについて学ぶ。
12	対人コミュニケーションについて理解する	良好な対人関係を形成する方法、社会的欲求を満たし人と関わるモチベーションを維持する方法について学ぶ
13	まとめ	後期履修内容のまとめ
14	テスト	テスト
15	FB	FB

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	
参考文献・資料等	
備考	